

公益社団法人静岡県農業振興公社
農地中間管理機構遊休農地解消対策事業実施要領

(目的)

第1 この要領は、公益社団法人静岡県農業振興公社（以下「公社」という。）が行う遊休農地解消対策事業（農地集積・集約化等対策事業実施要綱（平成26年2月6日付け25 経営第3139号農林水産事務次官依命通知、以下「実施要綱」という。）第3の1の（1）のエの事業（以下「事業」という。)) の実施に関し必要な事項を定める。

(事業内容)

第2 公社が農地中間管理事業により借り受けた遊休農地を草刈り等の簡易な整備により解消する。

(対象農地)

第3 本事業の対象農地は、実施要綱別記1第4の1の要件を満たすこととする。

- 2 中間管理権を設定した遊休農地は、遊休農地を解消した年度から翌年度までに貸付けが見込まれるものとする。
- 3 賃貸借による農地中間管理権を設定する場合、公社はモラルハザード防止策を地権者等と協議して設定する。

(整備の内容)

第4 整備の内容は実施要綱別記1第4の2のとおりとする。

(事業の申請)

第5 公社は、事業の実施を希望する耕作者等（以下「申請者」という。）から事業の実施に係る申請書（様式第1号）及び地権者の承諾書（様式第2号）等を徴取し、申請内容を確認の上、予算の範囲内で事業を行うものとする。

- 2 申請書の提出期限は、公社が当該農地を借受ける前であって、公社が別に定める日までとする。

(事業の実施)

第6 公社は、事業の実施を決定したときは、決定通知書（様式第3号）により速やかに申請者に対して事業実施の決定を通知する。また、事業を実施しない場合は、不実施決定通知書（様式第3号）により申請者に対して事業の不実施を通知する。

(費用負担)

第7 事業に要する経費のうち、実施要綱別記1第4の3に定められた国交付単価に本事業の対象

となる遊休農地の解消面積を乗じた額を超過した分については、申請者の負担とする。

(負担金の徴収等)

第8 事業に係る申請者の負担金は、第4の整備に要した経費から国交付単価に本事業の対象となる遊休農地の解消面積を乗じた額を差し引いた額とする。

2 負担金は、事業完了後に精算し、公社から直接申請者へ請求する。

3 公社は、負担金の支払遅延があった場合は、災害その他のやむを得ない事由による場合を除き、支払うべき額につき延滞日数に応じ、政府契約の支払遅延防止等に関する法律（昭和24年12月12日法律第256号）第8条第1項の規定に基づき財務大臣が定める率の割合で計算した延滞金を申請者から徴収するものとする。

(作業委託)

第9 公社は、耕作者等に対して、事業の一部を作業委託することができる。

(完了確認及び貸付け)

第10 公社は、事業が完了したときは、申請者立ち合いの上事業完了の確認を行う。

2 公社は、完了確認の後、当該農地を耕作者へ引き渡すものとする。

(事業の条件)

第11 公社は、借受基準を満たさない場合や簡易な整備による解消が困難と判断する場合等、当該農地の状況により事業を実施しないことがあること。

2 事業を実施した農地については、農地中間管理権の設定期間中、原則として解約には応じないこと。

3 なお、やむを得ず解約する場合は、事業に要した費用のうち国交付単価に本事業の対象となる遊休農地の解消面積を乗じた額の支払いを求めることがあること。

(その他)

第12 この要領に定めのない事項については、理事長が別に定めるものとする。

附 則

この要領は、令和4年9月30日から施行する。

附 則

この要領は、令和8年5月1日から施行する。

様式第1号

令和 年度遊休農地解消対策事業申請書

令和 年 月 日

農地中間管理機構
公益社団法人静岡県農業振興公社
理事長 様

(申請者) 住所
氏名 印

下記土地について、遊休農地解消対策事業の実施を申請します。
なお、遊休農地解消対策事業に要する経費のうち、国交付単価に本事業の対象となる遊休農地の
解消面積を乗じた額を超過する分について、負担することを承諾します。

記

1 対象土地

No.	所在・地番	地目	面積 (㎡)	実施内容		地域計画の 地域名
				区分	規模	
1				草刈り 除礫 耕起・整地 抜根 その他()	㎡ ㎡ ㎡ 本	
2				草刈り 除礫 耕起・整地 抜根 その他()	㎡ ㎡ ㎡ 本	

2 当該農用地の利用計画

No.	耕作予定者	利用(予定)期間	解消後の利用方法※
1		令和 年 月 日から 令和 年 月 日	水稻・茶・露地野菜・施設・ その他()
2		令和 年 月 日から 令和 年 月 日	水稻・茶・露地野菜・施設・ その他()

※ 該当する項目に○印を記載してください。

3 添付資料

- (1) 位置図
- (2) 現地写真
- (3) 承諾書(様式第2号)

様式第2号

承諾書

令和 年 月 日

農地中間管理機構
公益社団法人静岡県農業振興公社
理事長 様

住所
氏名 印

私は、下記土地において遊休農地解消対策事業が行われることを承諾します。

記

1 土地の表示

所在	地番	地目	地積 (㎡)	地域計画の 地域名

2 事業内容

遊休農地解消対策事業申請書のとおり

様式第3号

文 書 番 号
令和 年 月 日

遊休農地解消対策事業実施（不実施）決定通知書

氏 名 様

農地中間管理機構
公益社団法人静岡県農業振興公社
理事長

令和 年 月 日付けで申請のありました遊休農地解消対策事業については、実施する（実施しない）ことと決定しましたので、通知します。

（実施の場合）

1 対象土地

所 在	地 番	地 目	地積（㎡）	地域計画の 地域名

2 実施予定期間 令和 年 月 から 令和 年 月 まで

3 実施内容

4 費用（見込み）及び申込者の負担見込み

工事費用 円（うち申請者負担額 円）

※ 工事完了後に確定金額を報告します。
また、ご負担いただく費用の支払い方法については、その際に指定させていただきます。

様式第4号

請求書

請求金額 _____ 円

令和 年 月 日付けで申請のあった遊休農地解消対策事業が完了したので、負担金として上記金額を請求します。

1 内訳

全体事業費 a	円
補助額 b	円
負担金 a-b	円

2 振込先

- (1) 振込先金融機関名
- (2) 口座種別・番号
- (3) 口座名義

3 振込期限

令和 年 月 日まで

令和 年 月 日

氏 名 様

農地中間管理機構
公益社団法人静岡県農業振興公社
理事長

(別紙)

全体事業費内訳

名称	形式	数量	単位	単価	金額	備考
合計②					円	